

「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」報告書

学 校 名 (団体名) 連 絡 先	松江市立古江小学校 Tel: 0852-36-8752 Fax: 0852-36-6114 E-Mail: furue- e@city.matsue.ed.jp
調査参加者	参加者：37名 指導者名：多久和朋之 秦江里 若槻いづみ

その他調査したこと、考えたこと、水質を改善するために行ったこと、感想など
 (自由に記載ください。紙面が足りない場合は別の紙にまとめて添付してください)

○斐伊川水系水辺環境調査 (7月4日)

島根県環境保健公社の方の指導により、宍道湖(イングリッシュガーデン付近)の水質調査を体験した。CODバックテスト、透視度測定に加え、指標生物による水質調査を実施した。児童の多くは、想像していたより宍道湖の水質がきれいだったとの感想を持った。

○環境出前劇鑑賞とエコ講座参加 (9月18日)

古江公民館において、くにびきエコクラブによる演劇「海亀の涙」を鑑賞した。観劇後には、エコ講座も行われ、プラスチックごみを中心とした環境問題について、詳しく知ることができた。軽率な行動による環境の汚染が人間の健康までむしばむことを、自分たちの生活に身近な問題としてとらえることができた。

○グリーンパーク&ゴビウスでの校外学習 (10月25日)

宍道湖グリーンパークでは、ラムサール条約や宍道湖の漂着物についての学習と、バードウォッチングを行った。また、ゴビウスでは、宍道湖の自然についてのDVDを視聴し、館内を見学した。身近な宍道湖・中海が多く生き物にとって大切な場所であることを知り、環境を保全していこうとする意欲が高まった。

○ひまわり発表会 (11月1日)、交流学习 (11月21日)

ひまわり発表会と、交流学习の場を利用して、学習内容の発表を行った。前者は本校とろう学校、盲学校児童と保護者を対象に、後者は秋鹿小、大野小の4年生を対象に、環境について学習したことをクイズ形式で伝えた。

○新聞作成 (11月下旬)

これまで環境について学習してきたことや考えたことをテーマとして、一人ひとりが写真や絵などを用いた新聞を作成した。山陰中央の新聞コンクールに全員が出品した。

○ふるエコまつり (11月29日)

地域の方を招待し、古江公民館でふるエッコまつりを開催した。「水質調査」「浄水場」「ごみの分別」「環境カルタ」「4R」「ラムサール条約」「リサイクル工作」など、テーマごとにブースを開き、創意工夫を生かした内容で、環境について学習したことを来場者に伝えた。会場には、上述の新聞を掲示した。終了後には、古江公民館長より、「古江公民館環境大使任命書」を児童一人ひとりに手渡していただいた。

みんなで調べる宍道湖流入河川調査 調査結果表

学校名： 松江市立古江小学校

川の名前	古曾志川
調査地点名	許曾志神社元宮跡付近 (松江市古曾志町)

	1回目	2回目	3回目	4回目
調査日時	6/11 11:00	7/10 15:30	9/18 10:00	11/13 12:00
天候(当日)	曇り	曇り	晴れ	晴れ
天候(前日)	晴れ	雨のち晴れ	晴れ	晴れ
気温(℃)	19	26	25	19
水温(℃)	21	29	24	16
COD (mg/l)	8以上	8以上	7	7
透視度 (cm)	55	58	75	64
全窒素 (mg/l)				
全りん (mg/l)				
その他項目				